

平成 28 年度 第 2 回 安城更生病院治験審査委員会(第 212 回) 会議の記録の概要

| | |
|--------------------|---|
| 開催日時 | 平成 28 年 5 月 18(水) 16:30~17:13 |
| 開催場所 | 愛知県厚生農業協同組合連合会 安城更生病院 第 8 会議室 |
| 出席委員名 | 小野芳孝、勝見章男、度会正人、濱田由美、大嶽典子、前田美都里、外部委員 2 名 |
| 議題及び審査結果を含む主な議論の概要 | <p>【新規依頼の審査】 特になし</p> <p>【継続の審査】</p> <p>1)日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による非弁膜症性心房細動患者を対象にカテーテルアブレーション周術期の継続内服抗凝固療法としてダビガトランエテキシラートを既存治療と比較評価するランダム化試験(申請番号 2015-04) 審査内容:治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。 同意説明文書の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。 審査結果:承認</p> <p>2)日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼によるダビガトランエテキシラートによる治療中で、止血困難な出血を発現している患者又は緊急手術若しくは緊急処置を要する患者を対象とした idarucizumab (BI655075) の第Ⅲ相症例集積試験 (申請番号 2015-05) 審査内容:治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。 審査結果:承認</p> <p>3)小野薬品工業株式会社の依頼による ONO-1162 第Ⅲ相試験 慢性心不全に対するプラセボを対照とした多施設共同二重盲検無作為化並行群間比較試験 (申請番号 2015-08) 審査内容:治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。 審査結果:承認</p> |

4)第一三共株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした AMG162(デノスマブ)の第Ⅲ相試験(申請番号 2013-04)

審査内容: 治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。

治験分担医師の追加および治験分担医師の削除について、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。

治験実施計画書の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。

審査結果:承認

5)ファイザー株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした PF-06438179 とインフリキシマブの有効性と安全性を比較する第 3 相臨床試験(申請番号 2015-03)

審査内容: 治験薬概要書の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。

審査結果:承認

6)久光製薬株式会社の依頼によるがん疼痛患者を対象とした HP-3150 の第Ⅱ/Ⅲ相試験(申請番号 2015-06)

審査内容: 治験責任医師より報告された治験実施状況報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。

審査結果:承認

7)血液・腫瘍内科澤医師の依頼による慢性移植片対宿主病に対するタミバロテン(AM80G)の臨床第Ⅱ相試験【医師主導治験】(申請番号 2015-02)

審査内容: 治験実施計画書別紙1の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。

審査結果:承認

【治験事務局からの報告・協議事項】

1)限局性前立腺癌に対するホルモン療法の有効性に関する観察研究(泌尿器科)
(申請番号 H20-03)

審査内容: 研究の一部変更について審査した。

審査結果:承認

| | |
|--|---|
| | <p>3)高尿酸血症に対するキサンチンオキシダーゼ阻害剤フェブキソスタットの血管障害予防効果に関する多施設協同ランダム化比較試験(循環器内科)(申請番号 H26-09)</p> <p>審議内容:研究の一部変更について審査した。</p> <p>審査結果:承認</p> <p>【その他】</p> <p>特になし</p> |
|--|---|